

**2007年度4-12月期、純利益が88%増に**  
通期の見通しは据え置き

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)の2007年度4-12月期の連結決算は、売上高が前年同期比11.4%増の4,097億円、営業利益が同80.2%増の308億円、経常利益が同65.3%増の283億円となり大幅な増益となった。タイヤ、MB事業ともに販売が伸び、原材料価格の高騰や流通コストを中心とする販管費の増加を吸収した。為替レートが円安に推移したことも増益に寄与している。純利益は同88.1%増の257億円。経常利益の増加に加え、北米子会社の収益改善などに伴う税効果があり利益を押し上げた。

大幅な増益を牽引したのはタイヤ事業で、売上高が前年同期比13.1%増の3,125億円、営業利益は同98.8%増の256億円だった。海外販売が大幅に伸びたうえ、米国やアジアの子会社の収益改善が順調に進んだ。

MB事業は売上高が前年同期比6.4%増の972億円、営業利益が同10.6%増の51億円となった。建設機械用高圧ホース、コンベヤベルトなどの資源開発関連商品を中心に売り上げを伸ばした。

2007年度通期の見通しは、原材料価格のさらなる上昇が懸念され、為替の円高傾向も強まっていることから、2007年11月9日に公表した業績予想を据え置く。売上高は前期比8.6%増の5,400億円、営業利益は同51.9%増の320億円、経常利益は同34.4%増の270億円、当期純利益は同39.3%増の228億円となる見込み。

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム(株)広報部 担当:木下 石塚  
TEL:03-5400-4531 FAX:03-5400-4570

## 決算ハイライト

(百万円)

	2007 年度 4-12 月期	2006 年度 4-12 月期	2006 年度通期
売上高	409,720	367,777	497,396
営業利益	30,759	17,074	21,069
経常利益	28,252	17,087	20,084
税金等調整前四半期(当期)純利益	27,823	22,005	26,038
四半期(当期)純利益	25,734	13,679	16,363
純資産	195,205	186,933	186,528
総資産	561,513	560,440	536,322
一株当たり:			
四半期(当期)純利益(円)	76.75	40.78	48.79

## セグメント別

(百万円)

	2007 年度 4-12 月期	2006 年度 4-12 月期	2006 年度通期
事業別:			
売上高			
タイヤ	312,488	276,389	372,708
MB	97,231	91,387	124,687
営業利益			
タイヤ	25,606	12,881	14,670
MB	5,101	4,612	6,797
消去	51	(420)	(397)
所在地別:			
売上高			
日本	287,579	274,851	369,740
北米	83,181	72,122	98,136
アジア	17,097	9,616	13,897
その他	21,862	11,186	15,621
営業利益			
日本	23,512	14,852	17,469
北米	5,419	2,310	3,804
アジア	1,976	89	122
その他	800	373	393
消去	(949)	(550)	(721)

(注)所在地別の北米は米国及びカナダ。アジアはフィリピン、タイ、中国、台湾。その他は欧州、大洋州。